

### 約束は守ります

教育長 塩澤雄一

#### ルールに従う子どもたち

今年の夏も、本区中学生が部活動の大会で活躍する姿が多くみられました。

私が観戦した試合でのことです。審判の判定が微妙で、見ていた大人は不満の声をあげました。しかし、選手はその判定に不満の表情すら見せることもなく引き上げ、監督もそんな選手を温かく見つける姿に、さすがしさを感しました。

車のこない交差点で、大人は信号を無視して平気で道路を横断しているのに、しっかりと信号を守ってわたる小学生にも拍手を送りたくくなりました。

#### なぜルールを守る教育をするのか

スポーツの楽しさは、決められたルールの中で、相手と力いっぱい競い合うところに楽しさがあります。私たちが暮らす社会においても、みんなが幸せに暮らせるように、法律やルール、約束事があります。みんながそれを守るからこそ、だれもが幸せに安心して暮らせる社会が成り立っているのです。

子どもの時からそれをしつかり身につけさせるために親や教師は教育し、その成果が、スポーツを楽しむ姿であったり、まじめに交通ルールを守ったりする姿に表れているのだと思います。

「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様でご覧ください。＝

#### まじめは悪いことなのか

約束事を一生懸命守ろうとする子が「まじめ」と言われ、からかいの対象にされていることがあります。

もともと子どもはまじめであり、大人に言われ教えられたことはしっかりと守ろうとします。そんなまじめな子は社会全体で大事にすべきだし、まじめが損をするような世の中にしてはいけないと思います。

学校では、みんなでまじめな子は大切にしますし、ルールを守らない子は叱られます。それが誰もが安心して暮らせる社会を作ることにつながると考えるからです。

#### 「かつしかっ子宣言」

区で定めた「かつしかっ子宣言」の三番目に「約束を守ります」があります。

学校には様々な約束事があり、みんながそれを守ることで学習が成立し、みんなが楽しく豊かな学校生活が送れることにつながっています。

様々な状況により約束が守れなくなる子がいるのは分かっていますが、学校は厳しく叱責したり、守れるまでやらせたりと徹底した指導をすることもあります。そうすることがその子の成長のために必要だと考えるからです。

社会全体で、子供たちの「約束を守ります」を見守り育てていきましょう。

### 教育委員会のういき

5月から9月までの間に、教育委員会の会議が8回開催されました。

「教育委員会の権限に属する事務の管理・執行状況の点検及び評価」、「平成26年度一般会計補正予算に関する意見聴取」、「平成27年度使用義務教育諸学校用教科用図書採択について」など14件の議案と、「平成26年度教育推進モデル校、教育研究指定校について」、「就学手続きの見直しについて」、「葛飾区立学校改築等の今後の進め方(案)」など46件の報告事項等が審議され、すべて可決・了承されました。

詳しくは葛飾区ホームページ <http://www.city.katsushika.lg.jp> をご覧ください。  
(会議録もごらんいただけます。)

庶務課 ☎(5654) 8449

### 教育委員会で日光林間学園へ視察に行きました

教育委員会では教育現場の視察を行っています。6月26日の視察は、栃木県の日光林間学園で行われました。

林間学校施設を視察し、施設の指定管理者の方から利用についてなど、お話を伺うことができました。

午後には、自然観察コースの途中にある「光徳牧場」で、休憩をとっていた渋江小学校・6年生の子どもたちと交流することができました。元気なあいさつから始まり、おやつソフトクリームにかじりついている笑顔、教育委員との談笑、大きく手を振って「さようなら」のあいさつまで、「かつしかっ子」の誇りを胸にした姿を見せていただきました。



この広報誌は、印刷用の紙にリサイクルできます。

編集 葛飾区教育委員会事務局 庶務課 ☎(5654) 8449